

本事例の基礎データ

| | | | |
|----------------------|--|--------|-------------------|
| カテゴリ | ICT 及び先端技術を活用した指導方法 | | |
| 学校種 | 小学校 | 事例提供者 | 大田区立梅田小学校 |
| 学年 | 1年生 | 教科等 | 生活科 |
| 単元名 | げんきに そだて わたしの はな | | |
| 主な ICT 機器 | タブレット PC (キーボード付き Chrome OS 機/一人1台) プロジェクター | | |
| 授業の概要 | <p>1学期では、観察カードにアサガオの様子を記録したり、写真を撮ったりしてきた。2学期では、これまでのアサガオの栽培の様子や世話を振り返りながら、事前に撮った写真を活用して成長過程をまとめる。</p> <p>「あさがおおもいであるばむ」の作成を通して、タブレットのファイルの呼び出しと保存における基本的な操作を身に付ける。</p> | | |
| 「情報活用能力 #東京モデル」の位置付け | 基本的操作 | STEP 1 | ・ファイルの呼び出しや保存ができる |

本事例における教育の情報化について

| | |
|-------|--|
| ポイント1 | ファイルの活用 アサガオの栽培時に撮った写真をファイルから開く。 |
| ポイント2 | スクールタクトの活用 スクールタクトにアサガオの写真を貼り付け、気付いたことをまとめて、「あさがおおもいであるばむ」を作成する。 |
| ポイント3 | 日常的な、一人1台タブレットの活用 国語、算数の基礎知識の定着を図るために、授業や宿題でドリルパークに取り組んでいる。また、授業の振り返りや感想をスクールタクトに書き込んでいる。翌日の時間割や予定などを、クラスルームで確認している。 |

本単元（題材）における指導の流れ

| 時間 | ●主な学習活動 ・ 児童の活動 | ○支援・留意点 ☆評価 |
|-------------|--|---|
| 1 | <p>●育てたい花を決め、種を観察する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの栽培経験を話す。 ・育てたい花を決める。 ・種を観察して、絵や文章、言葉などで表現する。 | <ul style="list-style-type: none"> ○児童の発言を取り上げることで、観察の視点が広がるようにする。 ○観察カードは、絵で表現することを主とする ことで、感じたことを表現しやすくする。 ☆自分が育てたい植物について関心をもち、思いや願いをもって関わろうとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 |
| 2 | <p>●種をまく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・種のまき方を確認する。 ・土を準備する。 ・種をまく。 | <ul style="list-style-type: none"> ○これまでの経験や、調べてきたことを発表させたり、教科書の種のまき方をよく見たりすることで、種のまき方を確認する。 ○いつ芽が出るのかを予想させることで、発芽への期待と観察意欲を高めることができるようにする。 ☆発芽や成長を楽しみにしながら、種まきをしようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 |
| 3 ～ 8 | <p>●世話や観察、記録をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察カードに絵や文章でかいたり、タブレットで写真を撮ったりして、成長の様子を記録する。（双葉・本葉・つる・つぼみ・花・種） ・世話をしている生じた問題について話し合う。（間引き・支柱立て・追肥・虫食い） | <ul style="list-style-type: none"> ○諸感覚を使って観察するよう、声を掛ける。 ○どこが変わったのか、どのように変わったのかを問い返すことで、観察や記録の視点に気付くことができるようにする。 ○記録写真を撮ることで、このあとの活動での気付きや振り返りの材料とする。 ○世話をする上で困った出来事を話し合う時間を「アサガオ会議」と名前を付け、話し合いの必然性と有効性を感じ取ることができるようにする。 ☆育てている植物の葉や花、育ち方の特徴に気付き、成長に合った世話の仕方があることに気付いている。 【知識・技能】 ☆植物の変化や成長の様子を意識しながら、世話の仕方を工夫したり、観察したりしている。 【思考・判断・表現】 |

| | | |
|---|--|--|
| <p style="text-align: center;">9 1 1 (本時) ・ 1 2</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●「あさがおぶっく」(書き溜めた観察カード集)を作成する。 <ul style="list-style-type: none"> ・観察カードを整理する。 ●フォルダの中のアサガオの写真を整理する。 <ul style="list-style-type: none"> ・アサガオ用のフォルダを作り、必要な写真を選ぶ。 ●アサガオの「あさがおおもいであるばむ」を作成する。 <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの栽培の様子や世話を振り返る。 ・写真をスクールタクトに貼り付ける。 ・説明やクイズなどを書き加え、保存する。 ・分かったことや考えたことなどを自分ができる方法で伝える練習をする。 | <ul style="list-style-type: none"> ○書き溜めた観察カードを時系列に並べ、これまでの栽培活動を思い出しやすくすることで、アサガオの変化の様子を実感できるようにする。 ○写真が足りない場合は、教師がクラスルームに送った写真をダウンロードし、保存する。 ○スクールタクトに写真を貼り付ける際、必要に応じて「あさがおぶっく」(書き溜めた観察カード集)を活用させる。 ○作成途中で、友達同士見せ合うことでよりよい作品にしていく。 ☆育ててきた植物と自分との関わりを振り返り、感じたことや考えたこと、分かったことなどを自分なりの方法で表現している。 【思考・判断・表現】 |
| <p style="text-align: center;">1 3</p> | <ul style="list-style-type: none"> ●見つけたひみつを伝える。 <ul style="list-style-type: none"> ・スクールタクトのスライドショー機能を使い、活動を通して気付いたことなどをペアで伝え合う。 | <ul style="list-style-type: none"> ○自分がアサガオとどのように関わったのか、どのように成長したのかという視点で伝えられるようにする。 ○保護者に「あさがおおもいであるばむ」の内容を伝える機会を設ける。児童の頑張りや成長したことを褒めてもらうよう、予めお願いしておく。 ☆自分が育てた植物の成長の様子を振り返り、友達や保護者などに伝えようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 |

本時の流れ

| 段階 | ● 主な学習活動・児童の活動 | ○ 支援・留意点 ☆ 評価 |
|---|---|--|
| 導入 | <ul style="list-style-type: none"> ● 本時のめあてを知る。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ アサガオのお世話をしてきた体験を「あさがお おもいであるばむ」にまとめることを確認する。 |
| <p>おうちのひとにみせるために、あさがお おもいであるばむを つくろう。</p> | | |
| 展開 | <ul style="list-style-type: none"> ● スクールタクト「あさがおおもいであるばむ」への写真の貼り付け方を知る。 【かくにんたいむ】 ● アルバムを自分で作成する。 【やってみたいむ】 ・ フォルダから双葉、本葉、つる、つぼみ、花、取れた種の写真をキャンバスに貼り付ける。 ・ アサガオへの思いが保護者に伝わるようにキャンバスに工夫をする。 ・ 自由ページやあさがおさんへの手紙を記入する。 【みせたいむ】 ペアで見せ合い、良いところや工夫を見付ける。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 写真の貼り付け方や、キャンバスに文字を入力するやり方、写真の削除の仕方を、電子黒板に写し、全体で作業内容を確認する。 ○ 事前にファイルの中にアサガオの写真だけをまとめたフォルダを作成することで、写真を貼り付けやすくする。 ○ フォルダから貼りたい写真が場合は、「あさがおぶっく」（書き溜めた観察カード集）を見返したり、教え合うことで、アサガオの成長過程を確認しやすくする。 ○ 写真が見つらいなど児童が困っているところを取り上げることで、アルバムを見る人に思いが伝わるような工夫を考えられるようにする。 ○ 写真に題名を付けたり、図や手書き機能を使って見てほしいところを強調したりすることで、アサガオの栽培を通して見つけたことや思ったことを表現できるようにする。 ☆ 育ててきた植物と自分との関わりを振り返り、感じたことや考えたこと、分かったことなどを自分なりの方法で表現している。 【思考・判断・表現】 |
| まとめ | <ul style="list-style-type: none"> ● 本時を振り返る。 ・ 振り返りを発表する。 | <ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の作りたい「あさがおおもいであるばむ」になったか振り返る。（写真の貼り付け、アサガオの成長など。） |

授業の実際

| | |
|---|---|
| 【ポイント1】ファイルの活用 | |
|  | フォルダに保存した写真を活用することで、アサガオの成長をいろいろな方法で振り返ることができる。 |
| 【ポイント2】スクールタクトの活用 | |
|  | スクールタクトにアサガオの写真を貼り付け、気付いたことをまとめることで、自分なりの方法で相手に伝えることができる。 |
| 【ポイント3】日常生活とのつながり | |
|  | アサガオの成長過程を写真で記録することで、よりアサガオの世話を楽しみながら自分の学びを深めることにつながっている。 |
| 【ポイント4】アナログ教材との併用 | |
|  | これまで観察してきたカードを基に「あさがおおもいであるばむ」を作成することで、アサガオの成長を振り返りやすくする。 |

これまでの学習過程に

| | |
|--------------------|---|
| タブレット | <ul style="list-style-type: none"> ○使い方についての動画を視聴する。 (事例で学ぶ Net モラル for まなびポケット) ○クリックやドラッグの練習をする。 学習探検ナビ(ミライシード)はじめてのパソコン ○写真の撮り方を練習する。 ○写真の整理をする。 (ファイル分け・写真削除など) |
| School Takt | <ul style="list-style-type: none"> ○タッチペンを使用し、文字入力 of 練習をする。 (タイピングができないため、手書き機能を利用) ○スワイプの練習をする。 |

今後に向けて

- 生活科に限らず、どの教科でもスクールタクトやカメラを活用し、慣れさせていく。
- 学校だけでなく、家庭でもタブレットを活用して学習に取り入れていくような学習計画を立てる。